トラサポ通信

2023/4/1 Vol.54



気になるニュース



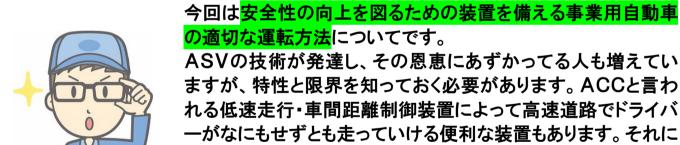
国土交通省は5月から、乗務前の自動点呼の実現に向けた 実証実験を始め、運転中のヒヤリ・ハットの回数を調べて対 面点呼時との差異について検証する。(物流ニッポンより引 用)今年1月から乗務後点呼が始まり、私もお客様からお問 合せをいただくことも出てきました。2024年問題が来年に 迫る中、確実に訪れるドライバー不足への対策を一つずつ 取り組まれています。最近は内航海運や鉄道の第二種貨物 利用運送事業の依頼や問合せも増えてきてますが、それも やはり長距離輸送への対応でしょう。テレビでも2024年間 題を取り扱うことも増えてきました。あと1年でスタートです。





ドライバー教育道場







ますが、特性と限界を知っておく必要があります。ACCと言わ れる低速走行・車間距離制御装置によって高速道路でドライバ 一がなにもせずとも走っていける便利な装置もあります。それに より長距離輸送の疲労は軽減されますが、実際にはその機能 を過信して、運転席後方の荷物を取ろうと脇見運転となり、前 方の渋滞に気付くのが遅れて5台を巻き込む多重事故を起し死 亡者も出た事例もあります。補助的に使うようにしましょう。

年間12項目の教育内容をほんの少しずつ掲載していきます。

【発行者】

〒991-0013

山形県寒河江市高田3丁目93番地の1 行政書士佐藤洋文事務所

話 0237-85-2155

F A X 0237-85-3334

メール sato@satogyosei-office.com

【主要取扱業務】

- •一般貨物自動車運送事業許可申請
- •巡回指導対策(運送事業)
- 第一種利用運送事業登録申請
- •産業廃棄物収集運搬業許可申請
- •建設業許可申請
- •自動車登録、出張封印